

地域再生計画の事業名(基本目標)		龍ヶ崎ににぎわいを生み、住みたい・行きたいまちづくり事業	
令和8年度予算総額		55,720,000円	
具体的な事業(プロジェクト)			
事業名称	マラソン大会開催事業	予算額(千円)	5,990
		所管課	スポーツ推進課
「走る」ことへのきっかけとなる機会をつくり、市民の健康増進や運動実施率の向上を図ります。			
事業名称	スポーツライミングのまち龍ヶ崎推進事業	予算額(千円)	44,200
		所管課	スポーツ推進課
トップクライマーが身近に存在する本市の優位性を活かし、「スポーツライミング」を活用したまちづくりに取り組み、多様な分野と連動させながら、まちの活性化や定住促進などにつなげていきます。			
事業名称	地域ブランディング推進事業	予算額(千円)	4,620
		所管課	秘書広聴課
本市独自の魅力や特性を明確にし、効果的に発信することにより、本市の価値を高め、認知度向上を図ります。また、市内外でのイメージアップなどにより、市民のシビックプライド醸成、推奨意欲の向上など、地域の活性化につなげます。			
事業名称	牛久沼活用事業	予算額(千円)	910
		所管課	まちの魅力創造課
牛久沼が持つ地域資源としてのポテンシャルを活かし、交流人口の増加に資する取り組みを展開します。			
(参考) 地方版総合戦略における最上位計画との関連	政策の柱	施策	施策の展開方向
	2 まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり	(3) 地域資源を活用した観光まちづくりの推進	① 観光・にぎわいづくりの推進 ② 交流の拠点としての牛久沼の有効活用 ③ 大規模公園の活用
	4 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり	(1) 誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現	① スポーツ・運動を通じた生きがいづくり ② 競技スポーツの推進 ③ スポーツによるにぎわいづくり ④ スポーツ環境の充実
		(2) 暮らしを豊かにする生涯学習・文化芸術活動の推進	③ 歴史的文化的遺産の保存と地域資源としての活用促進
	6 機能的で、利便性が高いまちづくり	(1) 魅力ある都市拠点の形成	① 生活を支える地域生活拠点と魅力を生み出す都市拠点の形成 ③ にぎわいのある交流拠点の整備
	7 環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり	(3) 機能的な都市インフラと暮らしを支える生活インフラの維持・整備	② 市民に愛される公園の整備・活用・維持
8 市民と共に育む持続可能なまちづくり	(4) 効果的なシティプロモーション	① 定住促進などに向けたプロモーション活動の展開 ② 関係人口の創出 ③ シビックプライドを向上させるシティプロモーションの展開 ④ ふるさと納税制度の活用促進	